

# 「年金情報サービス」が変更されます

いよいよ今年の10月から被用者年金制度一元化が施行となります。それに伴い、従来の「年金情報サービス」が次のように変更されます。

「年金情報サービス」は、皆さまにとって、ご自身の年金加入記録や将来の年金見込額等の年金個人情報を得る大切な手段です。

将来、正確に年金を受給するためにも、いまのうちから、ご自身の年金記録を確認する習慣をつけておきましょう。



## 変更1

年金個人情報を照会する  
Webサービスを一時中断しています。

年金個人情報(加入記録、年金見込額、給与等)をWebで照会する「地共済年金情報Webサイト」は、平成27年3月31日をもって、サービスを終了しました。

現在、被用者年金制度一元化に向けた新サービスの準備が進められています。新たなサービスについては、改めてお知らせします。

一元化後の  
新サービスは  
現在準備中



年金さん

## 変更2

年度末59歳の方を対象に、1月に送付していた  
「年金見込額のお知らせ」を廃止します。

組合員の方の将来設計の参考として、年度末59歳の方を対象に、1月下旬に「年金見込額」を送付していましたが、一元化以降は、変更3の「ねんきん定期便」に変わります。今年度末59歳となる方以降、下記のとおり変更となります。

生年月日	年金見込額等の送付
昭和30年4月2日から 昭和31年4月1日生まれ	本年度60歳となる方には平成27年1月末に、「年金見込額のお知らせ」をご自宅宛てに送付しました。
昭和31年4月2日から 昭和31年12月1日生まれ	「年金見込額のお知らせ」をご自宅宛てにお送りします。送付時期は平成27年7月下旬を予定しています。
昭和31年12月2日 生まれ以降	ご自身の誕生日に「ねんきん定期便」をご自宅宛てにお送りします。

平成27年12月から  
毎年誕生日に  
「ねんきん定期便」  
が届きます



年金さん

## 変更3

一元化以降は、組合員の方に  
毎年誕生日に「ねんきん定期便」が届きます。

「ねんきん定期便」とは、毎年1回誕生日に国民年金・厚生年金保険の加入者に対して、年金加入記録を確認いただくこと、年金制度に対する理解を深めていただくことを目的にお送りするものです。一元化後は、組合員の皆さまは厚生年金保険の加入者となり、今年度は12月生まれの方から「ねんきん定期便」が届きます。

内容は、これまでの年金加入期間、保険料納付額、将来の年金見込額等です。

35歳・45歳・59歳の「節目年齢」の方には封書で、それ以外の方にはハガキが届きます。

毎年確認できて  
安心ね!



※ 被用者年金制度一元化に合わせ準備を進めていますが、当初は「ねんきん定期便」の送付が遅れる場合がございますので、ご了承ください。